



内牧商店街を仮装パレード！
170人の大行列



ハロウィンにちなんだ仮装パレードが10月30日内牧商店街であり、子どもたち約170人がおばけや魔法使いの姿に扮し温泉街の通りを練り歩きました。



これは旅館組合や内牧商店街の皆さん、保護者の有志の皆さんが、年に一度子どもたちにお菓子をプレゼントして、街での楽しい思い出をつくってもらおうと3年前から行っているもので、今年も子どもたちはルールに従って各お店の前で「トリック オア トリート！」と大きな声を掛け、お店の方とふれあいながらご褒美のお菓子をもらい大喜びでした。

阿蘇北中学生が
“地産地消”調理体験



阿蘇北中学校の1年生（34名）が選択授業として「地産地消」の学習の一環で調理実習に取り組みました。実習は11月4日、農村環境改善センターで行われ、阿蘇市生活研究グループの会（井手キミ子会長）の皆さんが指導にあたりました。

献立は地元で採れた食材を使用して「たかな飯」、「だご汁」、「野菜の牛肉巻き」、「いきなり団子」、「トマトクッキー」、「栗の渋皮煮」と多彩。手の込んだ料理ながら生徒たちは指導をよく聞き意欲的に取り組み、「今回の実習を活かして家でも調理したい」と調理の楽しさを実感した様子でした。

世界大会で2位！
女子相撲選手権で岩本幸奈さんが大健闘！



10月17日、ポーランドで行われた第8回世界女子相撲選手権大会に、阿蘇北中出身の岩本幸奈さん（文徳高3年）が日本代表として出場し、見事準優勝に輝きました。

世界大会の出場は一昨年から2度目。しかし今回は高校生ながら、一般の部の軽量級（15名）に出場。若年の壁をものともせず、決勝ではウクライナのポイコフ・アリナ選手と対戦し、得意の立会いと押しで相手を土俵際まで追い込みましたが最後に内掛けで敗れ、惜しくも優勝を逃しました。しかし、素晴らしい活躍で、学校でも男子と同じ練習量で頑張ってきた成果といえます。

大爆笑！平均80歳の出演者手作り劇



「高級指輪を買った」と見せびらかしに来た近所役の和田サヨ子さん（左）と負けずじまま掛合っ姑役の江藤晃さん（右）

年に一度、皆さん楽しみにしている老人クラブ連合会一の宮支部（江藤晃支部長）の演芸大会が、11月12日、一の宮高齢者センターで行われ、会場は約300人もの参加で賑わいました。

午前、午後とステージでは色々な演芸が披露され、特に平均年齢80歳の支部役員10人による1時間に及ぶ演劇は、認知症の疑いがある姑と嫁、近所づきあいを題材にしたもので、阿蘇弁が飛び交い会場は終始大爆笑。上手い演技でしたが、実は6回しか練習していないとのこと。日頃からの支部のチームワークの成果がかもしれません。また、来年も楽しみです。